

いがそのような気持ちになればいいのでは…。

H Mさんの発言は、実は、男女の賃金格差の問題も含んでいるのではないかと思いますよ。最近は、女性の高給取りもいるようですが、一般的には、仕事内容も賃金も抑えられているのが現状。妻がパートで夫が正社員なら妻が迎えにいくし、妻のほうが高給なら夫がいくことになるかな…。

M それと、普段から子どもと接していない夫の場合は、具合の悪い子どもの面倒を見るのがすごく不安なんじやないかと思いますね。

W 不安なのは女性も同じ。でも、自分の子どもなんだから…。どつちにしても、帰ってからのフォローが大事なんじやないですか。「お迎えありがとう」という気持ちを伝えるようにしたいのですよね。

F U 板橋区では、新しく6月から病児保育制度が始まったんですよ。助つ人がいない人は、そういう制度を使うのもいいんじゃないですか。

### お迎えサービス付き病児保育

保育園・幼稚園などで発熱等をし、保護者が迎えにいけない場合、看護師が保護者に代わりお迎えにいき、板橋区医師会病院病児・病後児保育室でお預かりします。事前に登録が必要です。

対象：区内在住で1歳～小学校就学前の児童  
費用：1日1,500円

※お迎えにかかるタクシーフレート・食費などの実費が別途必要です。

登録は、入園事務係 電話03-(3557-9)2452  
事業全般は、民間保育振興係 電話03-(3557-9)2492

## 男女のイイ関係度 チェック！

性別による役割意識や家族内でのコミュニケーションの度合いから、男女のイイ関係度をチェックしてみましょう（「はい」と思うものにチェック☑）。

- 1 女性の上司の指示や命令に、素直に従える
- 2 男性の保育士が増えたほうが良い
- 3 家族のために、いつでも洗濯することができる
- 4 家族のために、いつでも食事を作ることができる
- 5 家族の具合が悪いとき、看病ができる
- 6 男性も育児に積極的に取り組むべきだ
- 7 介護は女性だけでなく、男性も担うべきだ
- 8 子どもの担任の先生や友達の名前を知っている
- 9 パートナーに、1日1回以上「ありがとう」を言っている
- 10 パートナーに、お互いの予定を伝えあってている



#### ✓「はい」が0～4個

意識の中に「男性は○○だ」「女性は○○すべきだ」という考えがあるあなたは、発する言葉や行動にそれが表われ、相手が不快だと思っているかもしれません。

でも大丈夫。今日から変わりましょう。どういう言葉や行動がそうなのか分らない場合は、男女平等推進センタースクエアー・!(あい)へお越しください。ヒントを伝授します。

#### ✓「はい」が5～8個

「男性は○○だ」「女性は○○すべきだ」という意識が少し残っているあなたは、知らず知らずのうちに相手を傷つけ、そのことに気づいていないかもしれません。

どうぞご安心を。今、ここで気がつきました。これからコミュニケーションや行動を少し意識して、まずは相手に思いやりを持ってイイ関係を築く努力をしてみましょう。

#### ✓「はい」が9～10個

性別にとらわれず、個人として相手を見ることのできるあなたは、家庭や職場、地域などで、男性にも女性にも受け入れられているはずです。このままステキな関係を大事にしてください。